

文京区長
成澤 廣 修 様

日本共産党文京区議会議員団

板倉美千代 金子てるよし 関川けさ子
小林れい子 石沢のりゆき 千田恵美子

東京都議会議員 福手ゆう子

統一地方選挙で示された暮らし・福祉・教育など区民要望実現のための申入れ

日本共産党文京区議会議員団は、4月23日に行われた区議会議員選挙で改選前と同じ6議席を獲得することができました。今後、掲げた公約実現のため区民のみなさんと力を合わせます。

とりわけ小中学校の給食完全無償化については、多くの区民のみなさんから、熱い共感の声が多数寄せられました。私たちは4月11日に緊急申し入れを行ったように、令和5年度の新型コロナ地方創生臨時交付金3億円を活用すれば、今年度は区の財源は4億円の一般財源で済むことを明らかにし、文京区として一刻も早く学校給食無償化の決断を行うよう求めてきました。

また、今年度から5年間で行うとする区立小中学校の特別教室の改修については前倒しして、期間を短縮し行うことで最善・平等の教育環境をとの訴えにも期待の声が寄せられています。

区の潤沢な基金632億円は、区民の暮らし・福祉・教育に活用するよう求めると共に、日本共産党文京区議団としても公約実現に全力をあげることを表明し、特に以下の点について早急を実現することを求めるものです。

- 1 小中学校の学校給食は国の交付金活用等で2023年度分から完全無償化すること。
- 2 東京都に対し小中学校等の学校給食無償化や区独自での無償化への補助、都内私立小中学校等での給食や昼食費用の保護者負担軽減のための補助をするよう求めること。
- 3 小中学校の特別教室の快適化改修工事については、5年計画を前倒しして完了できるよう急ぐと共に、地元業者へ発注すること。
- 4 新型コロナ感染症のために減収が発生している介護保険施設や障害福祉施設に対して、区として減収を補填すること。
- 5 区内の国有地（白山4丁目、現小石川税務署敷地等、本駒込2丁目）の福祉活用で特養ホーム、シルバーピア、障害者グループホーム、育成室などを増設すること。
- 6 シルバーピア、区営住宅を増設すると共に、高齢者・ひとり親家庭・若者対象にした家賃補助制度をつくること。
- 7 保健所を2か所に戻し、感染症対応力の強化を行うこと。
- 8 75歳以上の医療費無料化（住民税非課税世帯）や介護保険料の値下げで高齢者の経済的負担を軽減すること。国保会計への財政措置継続で保険料値下げと子どもの均等割りの負担解消をすること。
- 9 子どもの権利条例の制定にむけた準備に直ちに着手すること。
- 10 私立認可保育所運営費の弾力運用をやめ、保育士の処遇改善等で保育の質をあげること。
- 11 育成室利用料は受益者負担による値上げ前の月4千円に戻し、育成室増室で待機児解消と1単位40人定員とすること。また、認可保育料は0～2歳児について無償とすること。
- 12 シビックセンター改修は一旦、凍結・見直しし、区民施設の改修を優先すること。
- 13 地域経済振興施策の更なる強化のため、プレミアム商品券の復活や中小企業事業継続補助の第2回目を実施すること。
- 14 2030年度までのCO2排出削減目標を2010年度比で6割に引き上げると共に、マンション・住宅の断熱サッシ改修助成の拡充など、省エネリフォーム助成の抜本拡充を行うこと。
- 15 地下鉄駅のバリアフリールート拡充のため、2か所目のエレベーターを完備するよう地下鉄事業者（都営交通・東京メトロ）に区として働きかけること。

以 上